

令和7年度 白河市立白河第二中学校経営・運営ビジョン

目指す学校像

- 温かな人間関係で結ばれた学校
- 明るい笑顔と活気にあふれる学校
- 地域に開かれ、信頼される学校

《 学校経営の基本方針「和と絆」 》

- ＜ 学校・家庭・地域が一体となった教育の実現 ＞
- 和：共に高め合う教師 共に歩む生徒
共に支え合う家庭・地域
 - 絆：確かな信頼関係（教師・生徒・家庭・地域）

目指す教師像

- 情熱と使命感をもち、協力し合う教師
- 向上心をもって、学び続ける教師
- 心身ともに健康で、人間性豊かな教師

【 白河市教育大綱 】

「未来を切り拓く人間力」の育成

- 1 郷土を知り、郷土を愛する人
- 2 幅広い文化・芸術に親しむ人
- 3 自ら学び、自らを高める人
- 4 自ら判断し、自ら行動する人
- 5 礼儀正しく、思いやりの心を持つ人
- 6 自然を敬い、自然を大切にすること
- 7 健やかな体を育む人
- 8 世界にはばたく高い志を持つ人

教育目標

知性 敬愛 健康

めざす生徒の姿

- 知性：確かな学力を身につけた生徒
- 敬愛：豊かな人間性を身につけた生徒
- 健康：心身ともに健康で明朗な生徒

【 国・県・市の動向、本校の課題 】

- 学習指導要領の実践
- 白河市教育大綱の具現化
- 保護者・地域との連携の強化
- 学校文化の円滑な継承
- 働き方改革の推進

本校スローガン

～ やらねば何もかわらない ～

知性：確かな学力を身につけた生徒

- 1 探究心をもって主体的に学習に取り組みます。
・課題意識と探究心をもたせ、学びの成果を実感できるよう授業を展開します。
- 2 自分の進路について真剣に考え、その実現のために努力します。
・キャリア教育の充実を通して、将来への見通しをもたせ、粘り強い学習を促します。
- 3 家庭学習の充実に努めます。
・自己マネジメント力を高め、計画的な取り組みを促します。
- 4 タブレットを有効に活用します。
・生徒一人一人の特性を把握し、個別最適な学びの実現を目指します。

敬愛：豊かな人間性を身につけた生徒

- 1 協力と奉仕の心を表現します。
・生徒会活動や清掃活動、部活動等を通して、人のために尽くす心と態度を育てます。
- 2 生命を尊重し、思いやりのある言動ができます。
・道徳科の授業や読書活動等を大切にし、生命尊重や思いやりの心と態度を育てます。
- 3 個性を尊重し、他者を理解するとともに、自分の言動に責任をもちます。
・いじめのない人間関係づくりに努め、自己存在感や自己有用感を育てます。
- 4 望ましい生活習慣を身につけます。
・挨拶や返事、正しい言葉遣い、時間を守る行動など、望ましい生活習慣を育てます。

健康：心身ともに健康で明朗な生徒

- 1 体力や運動技能の向上に努めます。
・体力テストによる課題の把握と指導の重点化を図るとともに、体力づくり推進計画を着実に推進します。
- 2 生活習慣の改善・向上に努めます。
・情報モラルとメディアコントロール力の向上を図り、規則正しい生活習慣の確立を目指します。
- 3 安全な生活を心がけます。
・保護者、地域と連携し、交通ルールへの遵守と安全を確保する力を養います。
- 4 自己の健康課題を理解し健康な生活を心がけます。
・日々の生徒観察を大切にし、心と身体の健康の保持増進を図ります。

【手立て】

- 学習の手引き、授業・家庭学習スタンダードの活用
- ARCS モデルアンケートによる分析・指導改善
- 個に応じた学習環境の確立とタブレットの有効活用
- 体験学習の充実とキャリアパスポートの有効活用

【目標】

- ・探究心をもって授業に取り組んでいる生徒 → 90%
- ・将来の目標達成に努力する生徒 → 80%
- ・市学力テスト全国平均を上回る → 全教科

【手立て】

- 自己判断・選択・決定・実践の場の意図的な設定
- SDGs を意識し、学校や社会をより良くするために、主体的に活躍できる生徒会活動等の充実
- 認め、褒め、生徒同士が尊重し合える心の醸成

【目標】

- ・人のために尽くそうとする生徒 → 90%
- ・しっかりと挨拶と返事ができる生徒 → 90%
- ・自分の言動に責任を持つ生徒 → 85%

【手立て】

- 体力テストの課題解決に向けた取組の充実・徹底
- 家庭や地域との連携による情報モラル教育の充実
- SSR の活用による不登校生徒への支援の充実
- 教育相談やQUTEST の分析による生徒理解

【目標】

- ・心身ともに健康的な生活を心がける生徒 → 90%
- ・正しいメディア利用を心がける生徒 → 90%
- ・交通事故0